

ナースだより

2018年度 8月号

知っていますか？

子どもに多い「アタマジラミ」

アタマジラミとは頭部に寄生するシラミで、子どもに多くみられます。いつ、どの子にアタマジラミが寄生してもおかしくありません。不潔だから寄生するという事ではないのです。

～症状～

- ・頭皮から吸血し、吸血された箇所がかゆくなります。
- ・寄生数が増えると次第にかゆがるようになり、頭皮を掻きすぎて炎症を起こす場合があります。

～保護者のみなさまへお願い～

- ・寄生が分かったときには、こども園に速やかにお知らせください。
(園内での被害が拡大しないために、できるだけ早く対策を行うことが必要です。)
- ・速やかに、シラミ駆除を開始してください。家族みんなでやりましょう。
シラミ駆除薬(スミスリンシャンプー等)が有効です。(薬局・薬店で購入できます)
- ・皮膚症状(炎症など)がある場合は、皮膚科を受診すると良いでしょう。
- ・園をお休みする必要はありません。
- ・寄生が少なく、家庭での対策を始めればプールに入っても構いません。
ただし、タオル・水泳帽・ヘアブラシの貸し借りはやめましょう。

～アタマジラミの 感染予防～



- ・子どもの頭を月に数回チェックしましょう。
(アタマジラミは体長3mmほどで、白っぽい灰色です。卵は0.5mmほどで、耳の周りから襟足にかけて多く付着。髪の毛の根元に卵を産みます。)

- ・頭をかくなど、かゆそうにしていたら「シラミ」では？ と疑ってみましょう。
- ・毎日洗髪しドライヤーでしっかり乾かしましょう。
自分で洗える子どもも、保護者が月に数回洗ってあげましょう。
(洗い方が不十分になりやすいからです。)
- ・髪をくしでとかしましょう。
(目の細かいくしが有効です。)
- ・子どもの身の回りのものは共有を避けましょう。
- ・園で使用している寝具などは定期的に持ち帰り、洗濯しましょう。

